

# 株主通信

〈第55期中間〉

平成21年7月1日から  
平成21年12月31日まで

人と自然に調和する環境を創造する

 株式会社 **武井工業所**

# 株主の皆様へ

To our shareholders



株主の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび当社第55期上半期（平成21年7月1日から平成21年12月31日まで）が終了いたしましたので、ここに事業の概況と中間決算の状況につきましてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、何卒今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年3月

代表取締役社長 武井 厚

## 事業の概況

Business review

当中間会計期間におけるわが国経済は、生産や輸出の一部に持ち直しの兆しがみられたものの、雇用情勢や所得環境の悪化に伴う個人消費の冷え込みなどにより、景気は依然として低調に推移いたしました。

当社が属する建設業界においても、公共建設投資は前政権が実施した経済対策や地方自治体による前倒し

発注等の効果はありましたが、政権交代により補正予算の一部執行停止が決定するなど、依然として縮減傾向にあります。さらに、民間建設投資は設備投資の抑制や住宅市場の低迷が継続し、受注環境は極めて厳しいものとなりました。

このような状況下におきまして、当社は地方自治体が前倒しで発注した工事のほか、大型プロジェクト工事に対する資材納入に注力し、生産工場においては原価低減を強力に推進してまいりました。

この結果、当中間会計期間の業績は、売上高が22億6千9百万円（前年同期比4百万円の増加）となり、営業利益が1億8百万円（前年同期は2千8百万円の営業損失）、経常利益は7千5百万円（前年同期は7千5百万円の経常損失）、中間純利益は7千4百万円（前年同期は6千9百万円の中間純損失）となりました。

当期は、中期経営計画の最終年度にあたります。景気の悪化や政権交代などが受注環境に大きく影響していますが、役員・従業員が一丸となり、中期経営計画の各施策の実践に取り組んで参りました結果、確実に収益力が高まってきています。

今期も残すところ4ヶ月となりましたが、利益計画の達成に向け、さらに努力を重ねてまいります。

株主の皆様におかれましては、より一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

# Topics

## フリードレーン タイプVⅡ



茨城県日立市内の病院です。この病院は整形外科専門病院として、日本整形外科学会認定医、日本整形外科学会認定スポーツ医、日本整形外科学会認定リウマチ医、日本医師会認定健康スポーツ医の資格を得ています。また、整形外科認定医研修施設でもあり、個人病院としては最高レベルの整形外科医療を提供しています。

このような病院では幅広い年代の方はもちろん、松葉杖や車椅子利用者が多くなります。そこで求められるものは安全性と快適性です。フリードレーンが採用されたことはその実証につながったように思え、自信にもつながります。

なお、この冊子の表紙・裏表紙のデザインは写真のフリードレーンタイプVⅡの表面模様をイメージしたものです。

## Cドレーン



茨城県日立市内にオープンしたヨークタウンはヨークベニマルやドラッグストアなどが複合したオープンモール型のショッピングセンターです。ヨークベニマルは食料品を中心としたスーパーマーケットで、福島県を中心に宮城県、山形県、栃木県、茨城県の5県に広く店舗展開をし、生鮮食品をはじめとする、食料品並びに日用雑貨、家庭用品等の住居関連商品や衣料品の販売を行っています。

このショッピングセンターの駐車場内に当社のCドレーンが採用されています。この製品は全長にわたり溝があるため雨水を効率よく排水することが可能です。さらに表面模様は滑り止め機能を併せ持つ安全設計となっているため、人の通行やショッピングカートの利便性にも大きく貢献しております。

また、店舗の外周に使用されている製品は、前頁で紹介したフリードレーンタイプVⅡ（写真下）です。



## 階段物語



階段物語とは階段を形成するコンクリートブロックのことです。既存の階段は現場にてコンクリートを打設していたので大変な手間と時間が掛かっていました。しかし、この製品は据え付けるだけの簡単施工です。さらに施工業者様だけでなく利用者にも何気ないところに気を配っています。写真ではわかりにくいかもしれませんが滑り止めのスリットが入っています。これは工場生産品だからこそできるちょっとした配慮です。

このように当社は長年培ってきたノウハウを製品にフィードバックし、安全で快適な暮らしのお手伝いをさせていただいております。

## SPブロック



スピード (Speed) 土留めプレハブ (Prefab) 工法は従来、現場打ちコンクリートで築造していた擁壁をプレキャスト製品にしたものです。

SPブロックは、製品の前面に勾配をつけ、前壁・底版・控え壁からなる構造としたことで自立性が向上し、据付、胴込材投入を繰り返す単純作業になり、工期の短縮が図れます。法面際での作業(型枠の組み立て・脱型作業など)も大幅に減らすことができます。

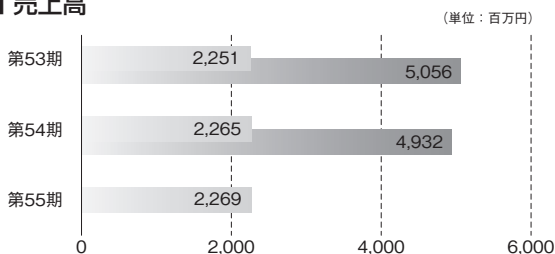
また、製品の前面に石積み模様の化粧をつけることで、自然になじむ景観に配慮した仕上がりとなります。

# 財務ハイライト

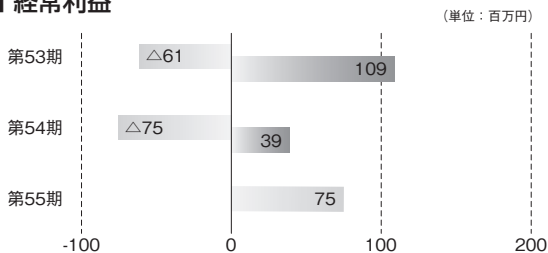
## Financial highlights

中間 通期

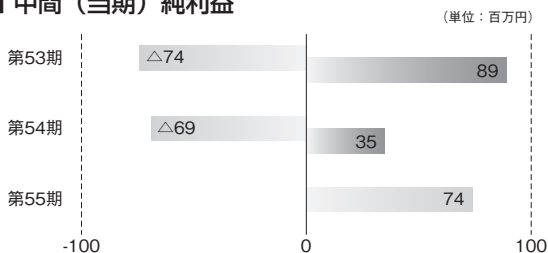
### 売上高



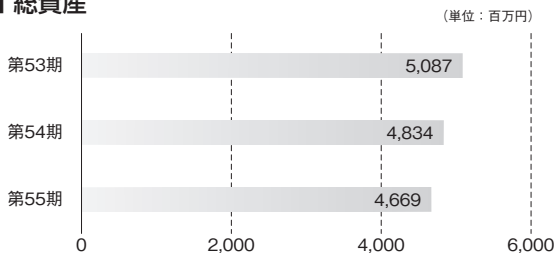
### 経常利益



### 中間（当期）純利益



### 総資産



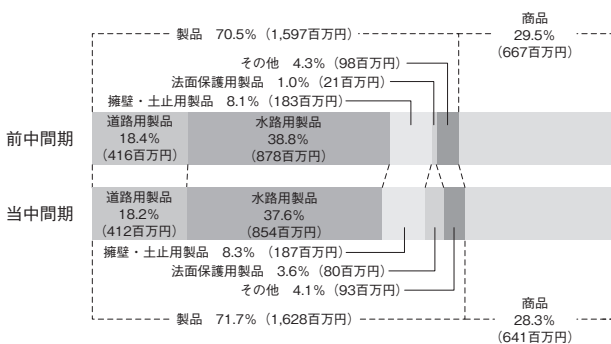
## 部門別の状況

自社製品の売上は前年同期と比較して、公共投資削減と宅地開発等民間投資の落ち込みの影響を受け厳しい状況が続いております。

このような環境下、当社の売上は茨城空港関連、東関東自動車道等の高速道路大型プロジェクト工事等の取り込みにより、自社製品の売上は前年同期と比較して1.9%の増加となりました。

部門別では、道路用製品はほぼ前年同期並みとなりましたが、東関東自動車道茨城ジャンクション工事等で大型張ブロックが採用されたことにより、法面保護用製品の大幅な増加が、水路用製品の減少分を補うこととなりました。

下期については、政府の建設関連予算の不透明感が否めませんが、特注受託製品の販売・既存公共事業・民間需要物件の受注確保に努めてまいります。

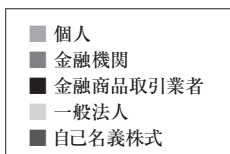
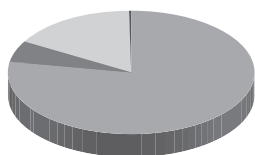




# Information

## 株式の状況

- (1) 発行可能株式総数 12,000,000株
- (2) 発行済株式の総数 3,542,000株
- (3) 株主数 536名
- (4) 株主の所有者別状況



## (5) 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
武井 泉	375,750株	10.62%
武井 昭	354,750株	10.03%
武井 勇	340,520株	9.62%
太平洋セメント(株)	242,000株	6.84%
武井 厚	202,000株	5.71%
武井 恒	184,000株	5.20%
武井 洋	183,000株	5.17%
(株) 双葉商会	157,000株	4.43%
濱中ナット販売(株)	105,000株	2.96%
(株) 常陽銀行	100,000株	2.82%

※持株比率は自己株式5,344株を控除して計算しております。

## (6) 株価の推移 (フェニックス銘柄)

売買取扱証券会社 ディー・ブレイン証券株式会社  
(日興コーディアル証券株式会社及び水戸証券株式会社ではご所有の株式の売り注文の取次ぎのみ行っております)

(単位：円)

	H21.7	H21.8	H21.9	H21.10	H21.11	H21.12
最高	129	129	129	129	135	135
最低	128	129	129	125	135	135
出来高(株)	12,000	4,000	1,000	3,000	2,000	4,000

※株価の確認について

当社ホームページ <http://www.takei21.co.jp/>

または、日本証券代行株式会社が公表するグリーンシート銘柄取扱情報（JSA-SteP）

<http://www.jsa-step.com/GswMarketBoardForm.aspx>  
をご参照ください。

(7) 株式に関するお手続きについて

平成21年1月5日（月）から、当社の株式は株券電子化制度へ移行しており、株主様の権利は電子的に証券会社等の口座で管理されております。

これに伴ない、現在の各種手続きのお申出先は以下のとおりとなっております。

1. 未払配当金のお支払い

これまでどおり、株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申出ください。

2. 住所変更、単元未満株式の買取請求、配当金受取方法の指定等

お取引の証券会社等にお申出ください。

なお、特別口座に記録された株式の手続き（証券会社に開設した口座への振替など）に関しましては、すべて当社の特別口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお問合せください。

# 中間貸借対照表

(平成21年12月31日現在)

## Balance sheets

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>資産の部</b>		<b>負債の部</b>	
<b>流動資産</b>	<b>2,072,478</b>	<b>流動負債</b>	<b>2,623,549</b>
現金預金	167,926	買掛金	307,848
受取手形	150,651	短期借入金	1,480,000
売掛金	861,040	1年以内に返済予定の長期借入金	514,416
棚卸資産	896,290	未払金	250,415
その他	24,026	未払法人税等	4,574
貸倒引当金	△27,456	未払消費税等	14,936
		賞与引当金	18,343
<b>固定資産</b>	<b>2,597,366</b>	リース債務	10,924
<b>有形固定資産</b>	<b>2,500,938</b>	その他	22,091
建物	398,141	<b>固定負債</b>	<b>1,033,009</b>
構築物	184,882	長期借入金	899,720
機械装置	143,509	リース債務	29,880
土地	1,646,881	退職給付引当金	103,408
リース資産	38,195	<b>負債合計</b>	<b>3,656,558</b>
その他	89,329	<b>純資産の部</b>	
<b>無形固定資産</b>	<b>4,994</b>	<b>株主資本</b>	<b>1,013,652</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>91,433</b>	資本金	522,323
投資有価証券	22,403	資本剰余金	389,632
その他	322,130	資本準備金	389,632
貸倒引当金	△253,100	<b>利益剰余金</b>	<b>102,809</b>
<b>資産合計</b>	<b>4,669,844</b>	その他利益剰余金	102,809
		繰越利益剰余金	102,809
		<b>自己株式</b>	<b>△1,112</b>
		<b>評価・換算差額等</b>	<b>△366</b>
		その他有価証券評価差額金	△366
		<b>純資産合計</b>	<b>1,013,286</b>
		<b>負債・純資産合計</b>	<b>4,669,844</b>

(注) 1. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

- |                   |             |
|-------------------|-------------|
| 2. 有形固定資産の減価償却累計額 | 4643,197千円  |
| 3. 担保に供している資産     | 1,876,855千円 |
| 4. 受取手形裏書譲渡高      | 492,397千円   |
| 5. 受取手形割引高        | 26,766千円    |

# 中間損益計算書

(平成21年7月1日から平成21年12月31日まで)

## Statements of income

(単位：千円)

科 目	金 額
売上高	2,269,780
売上原価	1,625,823
売上総利益	643,957
販売費及び一般管理費	535,432
営業利益	108,525
営業外収益	12,278
受取利息及び配当金	122
その他営業外収益	12,155
営業外費用	45,670
支払利息	41,175
その他営業外費用	4,494
経常利益	75,133
税引前中間純利益	75,133
法人税、住民税及び事業税	989
中間純利益	74,143

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

# 中間株主資本等変動計算書 (平成21年7月1日から平成21年12月31日まで)

## Statements of changes in net asset

(単位：千円)

	株主資本							株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	
		資本 準備金	利益 準備金	その他利益剰余金		利益 剰余金 合計		
				別途 積立金	繰越利益 剰余金			
平成21年6月30日残高	522,323	389,632			35,739	35,739	△1,112	946,582
中間会計期間中の変動額								
新株の発行								
利益処分による役員買与								
剰余金の配当					△7,073	△7,073		△7,073
中間純利益					74,143	74,143		74,143
自己株式の取得								
株式交換による変動額								
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)								
中間会計期間中の変動額合計					67,070	67,070		67,070
平成21年12月31日残高	522,323	389,632			102,809	102,809	△1,112	1,013,652

	評価・換算差額等			純資産 合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
平成21年6月30日残高	1,150		1,150	947,732
中間会計期間中の変動額				
新株の発行				
利益処分による役員買与				
剰余金の配当				△7,073
中間純利益				74,143
自己株式の取得				
株式交換による変動額				
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)	△1,516		△1,516	△1,516
中間会計期間中の変動額合計	△1,516		△1,516	65,553
平成21年12月31日残高	△366		△366	1,013,286

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

# 役員

(平成21年12月31日現在)

## Board of directors and auditors

代表取締役社長	武井	厚
常務取締役	竹内	憲正
常務取締役管理本部長	大内	哲朗
取締役営業本部長	木内	昭隆
取締役製造本部長	金澤	隆昭
常勤監査役	鷹啄	英昭
監査役	山根	節高
監査役	古川	史高

(注) 監査役 山根節、古川史高は、社外監査役であります。

# 会社の概要

(平成21年12月31日現在)

## Company information

商創設資	号本立金	株式会社 武井工業所 昭和14年7月 昭和31年4月 522,323,400円 発行可能株式総数 発行済株式総数	12,000,000株 3,542,000株
------	------	-------------------------------------------------------------------------	---------------------------

事業所等	本社工場	茨城県石岡市若松一丁目3番26号 明野工場(茨城県筑西市) 小川工場(茨城県小美玉市) 岩瀬工場(茨城県桜川市) 栃木工場(栃木県下野市)
営業所		東関東営業部広域営業課(本社内) 〃 〃 千葉営業所(千葉県佐倉市) 〃 茨城営業課(本社内) 〃 〃 鹿行営業所(茨城県小美玉市) 西関東営業部広域営業課(栃木県下野市) 〃 栃木営業課( )

従業員数	222名(男 194名、女 28名)
------	--------------------

# 株主メモ

## Note for shareholders

- 事業年度 7月1日～翌年6月30日
- 定時株主総会 毎年9月中
- 配当金受領株主確定日 1. 6月30日  
2. 中間配当を実施する場合は  
12月31日
- 単元株式数 1,000株
- 株主名簿管理人及び  
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社
- (お問合せ先)  
(郵便物送付先) 〒137-8081  
東京都江東区東砂七丁目10番11号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-232-711 (通話料無料)
- 公告掲載新聞 日本経済新聞
- U R L <http://www.takei21.co.jp/>

(注)

1. この株主通信は、第55期上半期の営業の概況等をお知らせするものであり、株主総会の招集、配当金のお支払い等はございません。
2. 株主様の各種お手続きは、原則として口座を開設されている証券会社経由で行っていただくこととなります。なお、未受領の配当金のお支払いにつきましては、引き続き株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行の本支店でお支払いいたします。
3. 特別口座に記録された株式に関するお手続き用紙(届出住所等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求書)等のご請求につきましては下記の三菱UFJ信託銀行の電話並びにインターネットにより24時間受付けております。  
電話(通話料無料) 0120-244-479 (24時間受付: お手続き用紙ご請求専用)  
インターネットアドレス <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>



株式  
会社

武井工業所

本社 〒315-0018  
茨城県石岡市若松一丁目3番26号  
電話 0299-24-5200(代表)  
<http://www.takei21.co.jp/>



PRINTED WITH  
SOY INK®

地球環境に配慮した大豆油インキを使用しています